

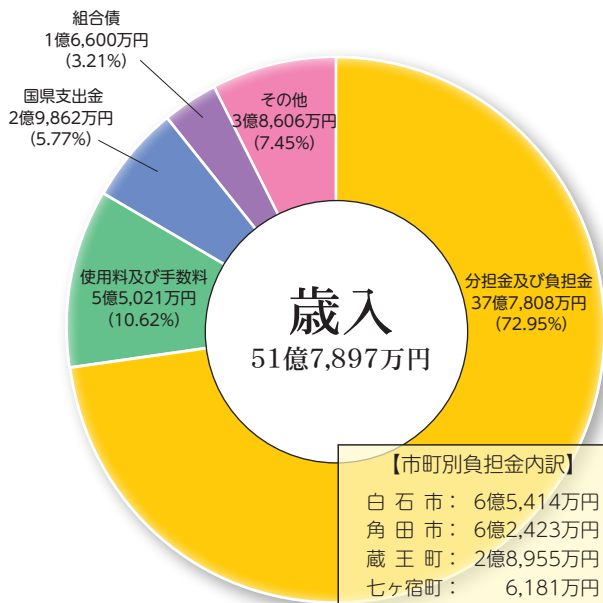
決算報告

令和3年10月25日に開かれた第253回組合議会定例会において、令和2年度決算が認定されましたので、概要をお知らせします。



歳入総額

51億7,897万円
(前年度 57億563万円)

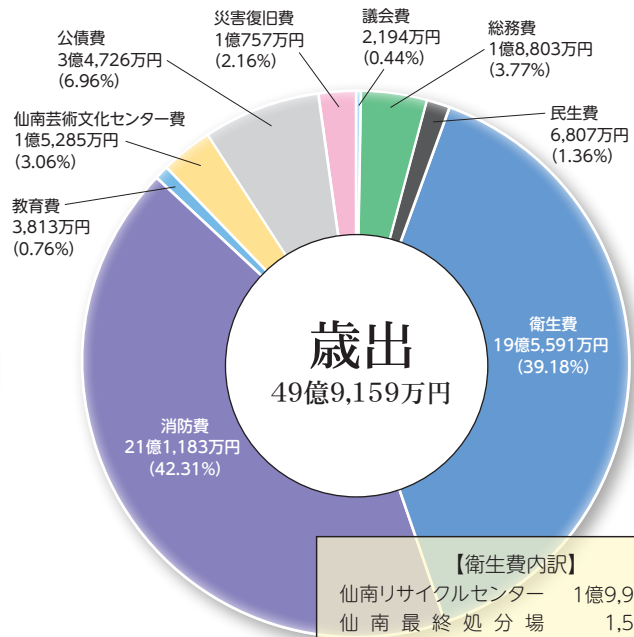


【市町別負担金内訳】

白石市	6億5,414万円
角田市	6億2,423万円
蔵王町	2億8,955万円
七ヶ宿町	6,181万円
大河原町	5億2,123万円
村田町	2億6,275万円
柴田町	7億1,586万円
川崎町	2億2,621万円
丸森町	4億1,336万円

歳出総額

49億9,159万円
(前年度 55億6,399万円)



【衛生費内訳】

仙南リサイクルセンター	1億9,913万円
仙南最終処分場	1,579万円
仙南クリーンセンター	11億5,867万円
動物焼却施設	733万円
し尿処理施設	3億8,178万円
斎苑	1億2,424万円
その他	6,897万円

令和2年度の主な事業

滞納整理事業

構成市町から悪質・高額滞納案件などを引き受け、債権等の差し押さえや不動産公売により、9,976万円を徴収しました。

圏域活性化事業

AZ9ジュニア・アクターズ養成・公演事業、社会教育施設を利用できるAZ9パスポート事業などを行い、圏域の未来を担う人材育成を行いました。

し尿処理施設の延命化

供用開始から30年以上が経過し、老朽化が進んでいる「し尿処理施設」の延命化を図るため、柴田衛生センター貯留槽の改良工事を行いました。

ごみ分別アプリの提供

ごみの減量及び資源化率の向上を目的に、「ごみ分別検索」、「収集日カレンダー」、「出し忘れ防止アラート」、「ごみに関する最新情報のお知らせ」の機能を備えた、スマートフォン向け「ごみ分別アプリ」の配信を開始しました。



▲トップ画面 (イメージ)

消防施設設備事業

住民の安全を守るため、高規格救急自動車(白石消防署蔵王出張所)、普通消防ポンプ自動車(白石消防署)の更新整備を行いました。

